

水原堯榮 みづの ほう 道言京僧侶。明治二十二年二月二十一日和歌山縣生れ、昭和四十年九月二十五日歿（八九〇—一九六五）。號白嶺生。高野山親王院水原法榮心師事。古義道言京聯会高野山大學卒業後親王院住職となる。奥ノ院雜郡、金剛峯寺執行を經り、清淨心院、寶壽院門主を歴任。昭和二十五年法印、二十二年高野山道言京僧長。

著書 『女性と高野山』（大正十三年六月十九日和歌山・小堀南岳堂）、『法榮前宮の面影』（編、再上録焉・昭和十一年二月高野山親王院藏版）、『眞如親王御傳』（昭和十七年十一月十日金尾文淵堂）、『白雲山房雜記』（昭和二十二年六月二十五日京都・全國書房）等。

